

福島県看護協会

第9号

JANUARY.2024

いわき支部だより

記事内容

- P1. 支部長挨拶
- P2. 病院紹介
- P3. いわき支部活動報告 教育委員会/地域看護活動委員会
- P4. 訪問看護紹介/役員・委員紹介/編集後記

いわき支部長挨拶

福島県看護協会いわき支部長 木村千春
(公益財団法人 ときわ会 磐城中央病院)



会員の皆様には、日頃より支部活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。皆様のご協力により1年間の役割を果たすことが出来ましたこと心より感謝申し上げます。

2020年に世界規模で拡大した新型コロナウイルス感染症から3年が経過し、様々な困難を看護職の立場で協力しながら乗り越えてきました。現場での感染症への対応、コロナワクチン接種、地域での活動の縮小などある中で、本当に看護職の真価が社会に発信できた日々になったと思います。皆様には心からの敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も2023年5月から5類へ移行となりましたが感染の波はまだまだ油断できず、現場での対応に追われている現状があると思います。今後も看護職として社会の中で協力して役割を果たしていけるよう皆様とともに取り組んでいきたいと考えています。

福島県看護協会では2023年6月に佐藤博子会長が就任されました。

佐藤会長は、職能集団として責務を果たし組織としての存在価値を示していくためには【顧客満足】、【透明性】、【説明責任】が重要であると話されています。もちろん顧客は会員お一人おひとりであり、透明性を持ち説明責任を果たしていくことが地域の皆様の医療提供の満足度の向上につながるのお考えです。いわき支部も今後様々な取り組みを予定しています。その中で学ぶ多くのことが地域の皆様の医療提供の満足につながるよう取り組んでいきたいと考えていますので今後もよろしくお願い致します。



紹介

社団医療法人容雅会 中村病院

看護部長 坂本うめ子



人と人との
ふれあいを
大切にいたします

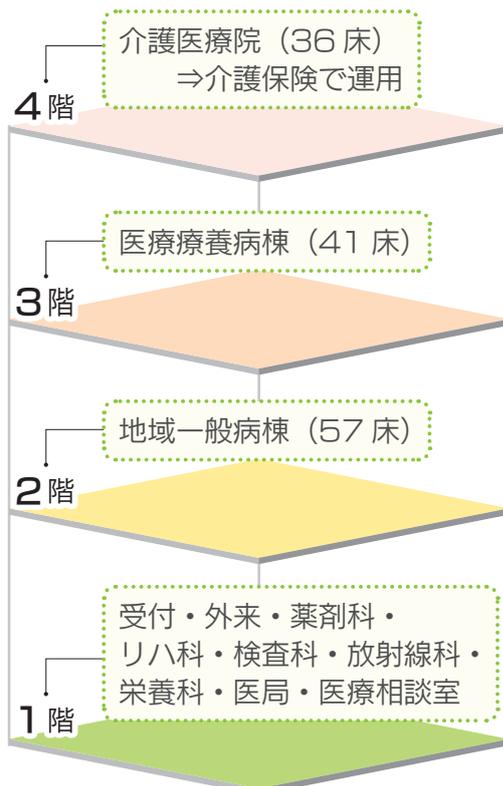


当院開設時からのモットーです

中村病院は昭和55年10月に小名浜大原に開設致しました。開設以来、地域の皆様に支えられ今日に至っております。開設当初は一般病棟のみでしたが、平成6年に高齢者の慢性疾患に対応した病棟を取り入れ、平成31年4月には医療の必要な要介護高齢者の長期療養・生活施設として「介護医療院」を開設しております。高齢化が進むなか医療と介護の連携を強化し、医療から介護療養そして在宅医療への医療環境の提供に努めております。

私たち看護職は、患者さんが癒される看護・介護を提供し、お一人お一人に向き合い支援しています。

中村病院 病棟構造



病床数 : 134床

看護職員数 : 看護師 27名
准看護師 18名
看護補助者 14名
介護福祉士 4名
ケアマネジャー 1名

勤務体制 : 2交代制

看護提供方式 : 固定チーム継続受け持ち制
(一部機能別を残している)

中村病院看護の特徴

- 認知高齢者の日常生活援助
- 脳血管疾患後遺症患者の日常生活援助
- 終末期の看取り・家族支援
- 病院から施設への退院調整
- 慢性疾患 (糖尿病・心不全・腎不全) の日常生活への指導 など

※容雅会系列施設として特別養護老人ホームサニーポート小名浜があります。

こちらのコーナーでは、各委員会の活動のようすをお伝えします。



教育委員会

令和5年9月16日(土)東日本国際大学で第1回看護研修会を開催しました。3年ぶりに対面型研修を開催することができ、71名と多くの方が参加されました。研修テーマは「あらゆる場での意思決定支援～がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師の立場から～」と題し、福島労災病院がん看護専門看護師 四家智恵先生、いわき市医療センター緩和ケア認定看護師 小野寺志保先生よりご講演いただきました。講演内容の前半は「意思決定支援とは」についての概論、後半は事例紹介でした。受講後のアンケートには「事例をふまえた内容で理解が深まりました」との感想が多くありました。がん患者に限らず意思決定支援の場面は多種多様であり、答えがないからこそ事例を聴いたことで理解を深める有意義な研修となりました。

いわき准看護学校 ● 鹿又 明美



福島労災病院 ● がん看護専門看護師
四家 智恵 先生



いわき市医療センター ● 緩和ケア認定看護師
小野寺 志保 先生



地域看護活動委員会

令和5年度地域看護活動委員会では、「2023ふくしま看護の日イベント」「まちの保健室」を行いました。「2023ふくしま看護の日イベント」は、6月18日いわき産業創造館で行われ、看護師を目指す中学生5名と保護者5名の参加があり、BLS、血圧測定、高齢者疑似体験などを体験していただきました。「まちの保健室」は、10月14日イオンいわき店で行列、協会イメージキャラクターかんごちゃんの応援もあり、昨年度を上回る40名の参加がありました。血圧測定、体脂肪測定、健康相談を行い、参加された方のお悩みや健康保持に努めているお話を聞くことができました。今後も、地域の皆様の、健康を増進するための活動を開催してまいります。

いわき市医療センター ● 坂本 聡子



2023ふくしま看護の日イベント



まちの保健室



訪問看護 紹介

当訪問看護ステーションは、1995年（平成7年）7月に今後予想される高齢者の増加を視野に入れ、介護保険が始まる5年前に開設しました。

かしま病院を母体にもち「地域医療の全人的医療の実践」を基本理念とし、病気や障害を持った方々が住み慣れた場所（ご自宅や施設等）で、その人らしい療養生活が過ごせるよう、またご家族の負担が少しでも軽減できるよう支援をしています。

「最期を住み慣れた場所で過ごしたい」「最後まで家で過ごさせてあげたい」との希望に添えるよう、安心して住み慣れた場所や自宅で過ごせるような看護を提供しています。また、隣接して訪問診療部や居宅介護支援室があり、療養者さんの健康状態や家族の介護状況などの情報交換を密に行い連携をとっています。

2011年東日本大震災後、各施設では人員不足が問題となり、当ステーションも常勤看護師が14名から7名と減少しました。10年以上経過し現在、訪問看護で働きたいという希望者も増えてきています。



当ステーションでは、子育て中の若いスタッフも増え、それぞれの状況に合わせて時短勤務やパートにする等、希望に応じた勤務体制を整えています。

いわき市は訪問診療の少ない地域です。そんな中で嬉しいことに新しい訪問看護ステーションの仲間が増えてきています。訪問看護師が地域の人々を支えることは必須です。これからは訪問看護ステーションの連携を図り、手を取り合っていわき市を支えていきましょう。がんばっぺ、いわき!!

かしま訪問看護ステーション

所長 根本 香



役員・委員紹介

役員

役職	氏名	勤務先	担当
支 部 長	木村 千春	ときわ会磐城中央病院	
副支部長	大平やよい	いわき市医療センター	渉外・広報
	江尻 智子	福島労災病院	教育
	片寄 睦美	かしま病院	地域看護
書 記	富岡智恵美	ときわ会常磐病院	議事録管理
	佐藤 裕子	ときわ会磐城中央病院	公文書発送
会 計	鈴木 郁子	福島整肢療護園	

教育委員

氏名	勤務先	担当
鹿 又 明 美	いわき准看護学校	委員長
加 藤 貴 子	松村総合病院	副委員長
藁 谷 舞 子	中村病院	書記
河 合 真理子	呉羽総合病院	書記
江尻 智子（兼任）	福島労災病院	

地域看護活動委員

氏名	勤務先	担当
坂 本 聡 子	いわき市医療センター	委員長
渡 邊 亜 樹	福島労災病院	副委員長
菊 地 麻 美	松尾病院	副委員長
鯨 岡 コ ミ	中村病院	書記
志 田 真 澄	呉羽総合病院	書記

広報委員

氏名	勤務先	担当
鈴 木 春 香	松村看護専門学校	委員長
福 田 啓 子	いわき市医療センター	副委員長
佐 藤 初 枝	ときわ会常磐病院	書記
松 本 弥 生	いわき病院	書記

令和5年度、支部だより第9号を発行し、皆様のお手元にお届けすることができました。多くの皆様のお力添えを頂き感謝申し上げます。

令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、徐々に流行前の生活を取り戻して参りました。

今後も看護職として社会の中で協力して役割を果たしていけるよう、地域に密接した情報を発信して参ります。

福島県看護協会 いわき支部だより

● 第9号 ●

令和6年1月 発行

発行者：福島県看護協会いわき支部